

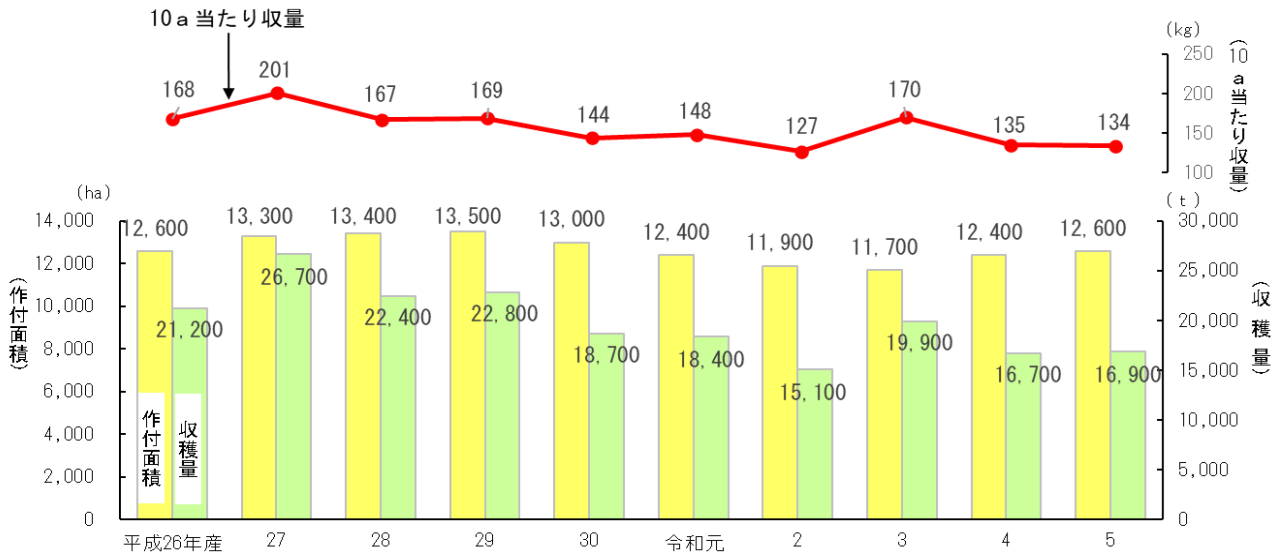
# 令和5年産大豆(乾燥子実)の収穫量

北陸における令和5年産大豆の作付面積及び収穫量は、前年産に比べそれぞれ200ha、200t増加した。作付面積は主に水稲からの転換が進んだこと等による。

令和6年4月10日公表

## 1 大豆(乾燥子実)の作付面積、10a当たり収量及び収穫量の推移[北陸]

北陸における令和5年産大豆の作付面積は1万2,600haで前年産に比べ200ha(2%)増加した。一方、10a当たり収量は、高温により子実肥大が進まなかったこと等から1kg減少した。収穫量は1万6,900tで、200t(1%)増加した。



## 2 大豆(乾燥子実)の作付面積割合

北陸における令和5年産大豆の作付面積は全国の8%であった。北陸管内では、富山県が4,660haで最も多く、次いで新潟県が4,280haとなっている。

図1 作付面積割合(全国)

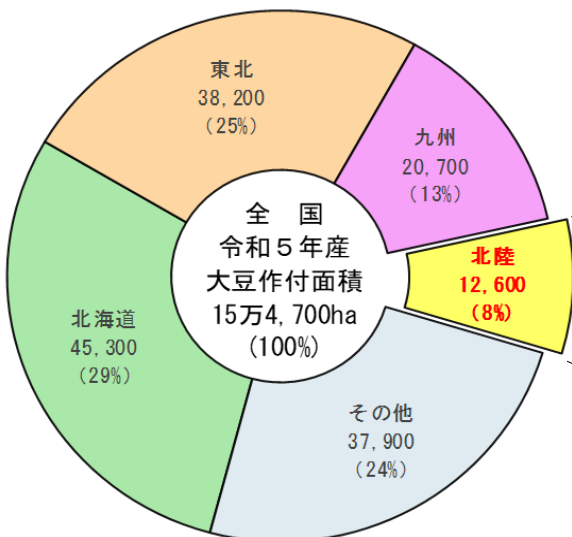
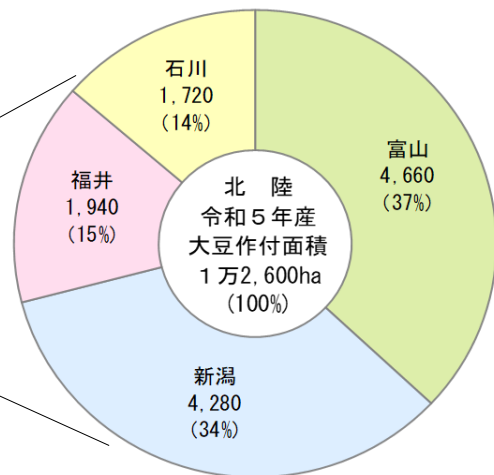


図2 北陸の県別作付面積割合



注：表示単位未満を四捨五入したため、構成割合の合計値が100%と一致しない。

### 3 大豆の各県別作付面積、10a当たり収量及び収穫量

#### (1) 作付面積の全国県別順位

順位	全国農業地域・都道府県	作付面積	全国に占める割合
		ha	%
	全 国	154,700	100.0
	北 陸	12,600	8.1
1	北 海 道	45,300	29.3
2	宮 城	11,700	7.6
3	秋 田	9,530	6.2
4	福 岡	8,090	5.2
5	佐 賀	7,360	4.8
11	富 山	4,660	3.0
13	新 潟	4,280	2.8
20	福 井	1,940	1.3
21	石 川	1,720	1.1

注：大豆作付面積調査の調査期日は9月1日で、調査結果は令和6年2月27日公表済み。

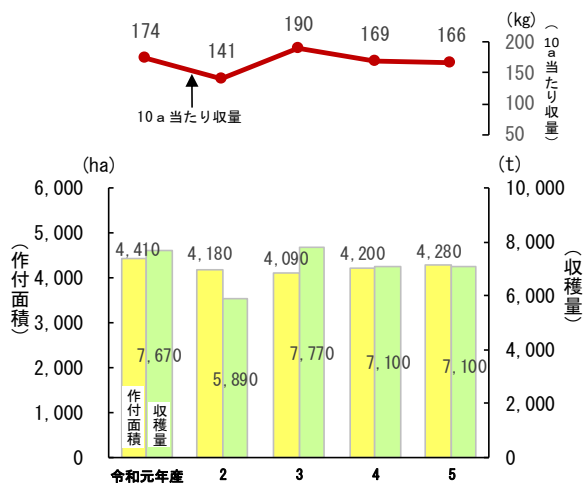
#### (2) 収穫量の全国県別順位

順位	全国農業地域・都道府県	収穫量	全国に占める割合
		t	%
	全 国	259,800	100.0
	北 陸	16,900	6.5
1	北 海 道	114,600	44.1
2	宮 城	19,400	7.5
3	佐 賀	15,500	6.0
4	福 岡	15,000	5.8
5	滋 賀	9,900	3.8
7	新 潟	7,100	2.7
10	富 山	5,550	2.1
19	福 井	2,270	0.9
20	石 川	1,930	0.7

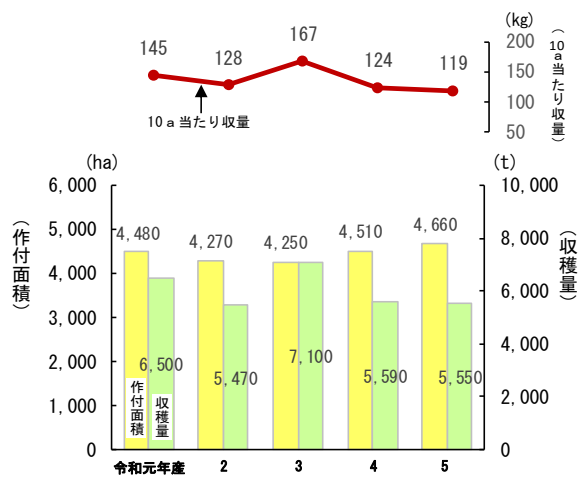
注：石川県の収穫量については、令和6年能登半島地震により調査を行えなかったため、行政機関等からの情報収集により取りまとめた。

#### (3) 北陸の各県別作付面積、10a当たり収量及び収穫量

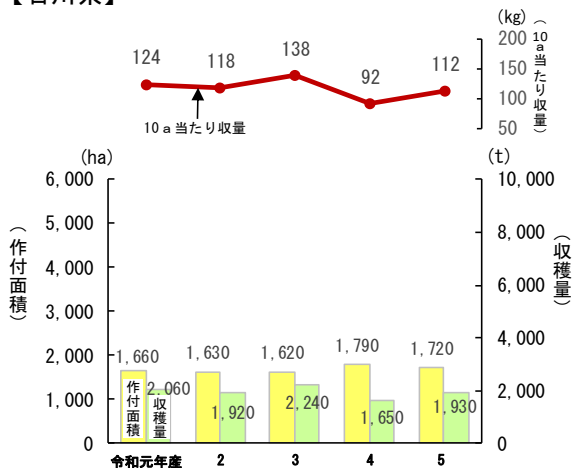
##### 【新潟県】



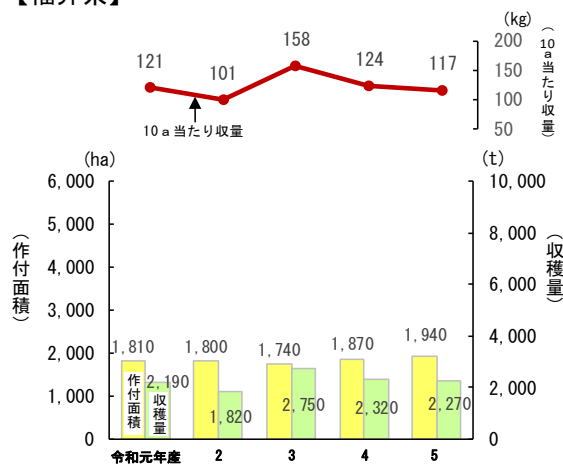
##### 【富山県】



##### 【石川県】



##### 【福井県】



【問合せ先】  
北陸農政局統計部 生産流通消費統計課  
直通 076-232-4895